

U20000チャレンジクラス レギュレーション補足

- **グリップ剤不可とあるが、パーツクリーナーでのタイヤ洗浄は可能か？**
⇒ パーツクリーナーでのタイヤ洗浄は可能です。ただし余計な誤解を生じないよう、パーツクリーナーは必ずスプレーから使用するようになしてください。
- **TT-01のトラックなど、一部の車種は1/14や1/12となっているがエントリー可能か？**
⇒ ボディスケールの表示が異なるだけで、シャーシそのものは1/10規格なのでエントリー可能です。
- **ビスやナット、ターンバックルをアルミ製に変えた場合、計上となるのか？**
⇒ スチールビスについては計上しません。ただしチタンやアルミなど軽量化や車体の性能向上にかかる物については計上します。
- **スプリングの計上ルールについて**
⇒ 例えばソフト/ミディアム/ハードのセットで1200円のスプリングと仮定した場合、その中でハードしか使わなかったとしても1200円で計上します。
- **ダンパーの流用について**
⇒ A社のダンパーをB社の車に、という流用は不可とします。ただし汎用製品として発売されているビッグボアダンパーなどの使用に制限は設けません。
- **スケールボディの線引きについて**
⇒ 基本的な考え方は「実車が存在していること」です。レース用エアロボディや架空デザイン
のボディは禁止です。
 - 禁止例(架空): Mシャーシ用イモムシボディ、ライキリボディなど
 - 禁止例(競技): プロトフォーム LTC-R、MAZDA6など
 - 使用可能例: トレーラーヘッド(一般的にトラックと認識される)
 - 使用可能例: RAYBRIG NSX、ベンツSLS AMGなど(実車が存在している)
- **モーターの交換について**
⇒ やむを得ずマーキングされていないモーターをお使いになる場合は、出走前に必ずその旨申請して下さい。マーキングされていないモーターで出走された場合、その時点で失格となります。

その他ご不明な点があればお問い合わせください。